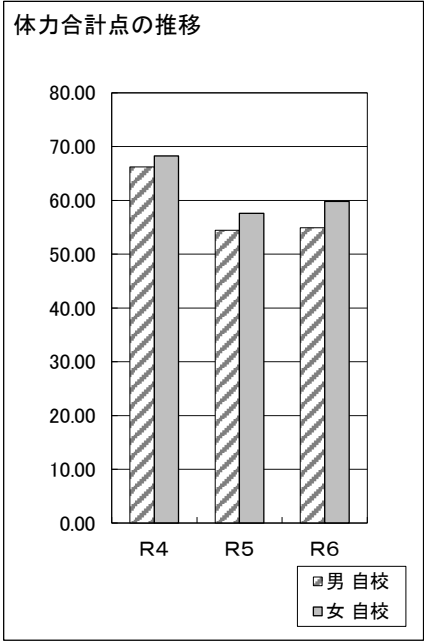
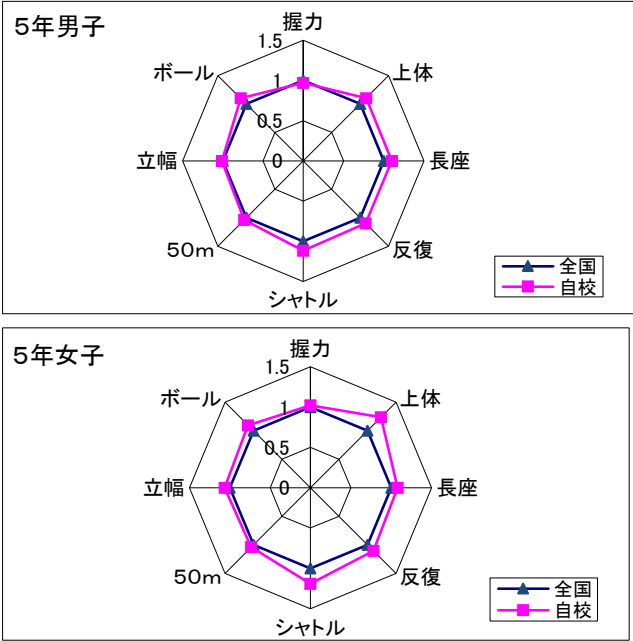


学校名	小14 本通小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値								体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	15.55	21.18	37.18	44.64	52.36	9.12	152.27	22.82	66.21	54.47	54.91
		比較	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	16.12	22.47	41.24	42.76	43.53	9.38	152.41	14.41	68.27	57.61	59.82
		比較	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	20mシャトルラン	握力
〈成果と課題〉 ・全国平均より数値が上回っているが、年間を通してあまり記録が伸びなかった。 ・全学級で体育の授業前にサーキット活動に取り組み、走力の底上げに取り組んだり、陸上記録会前に5、6年生児童対象の陸上教室を開催したりしたが、今後は8秒間走など新しい取組を実施していく。	〈成果と課題〉 ・全国平均を上回っているが、3学期の測定では、男女ともにさらに記録を伸ばすことができた。持久走大会を行ったことも記録の伸びにつながったと考えられる。 ・今後も継続的に活動を行う。	〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を下回っているが、女子は全国平均を上回った。 ・毎朝全校でグーパー運動などを取り入れた1分間体操を行ったことで、年間を通して男女ともに平均値が1近く上がった。 ・今後も雑巾絞りや鉄棒、上り棒を活用してさらに高めていく必要がある。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	90.9		自校	81.8		自校	100.0
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	82.4		自校	76.5		自校	93.8
〈成果と課題〉 ・男女ともに全国平均を下回った。高学年は委員会活動等で外遊びができない時もあるが、クラス遊びや縦割り班活動を活用して好きな児童の割合を増やしていく。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を上回っているが、女子は下回った。「元気っ子習慣」の取組を毎学期行い、早寝・早起き・朝ごはん、アウトメディアに取り組んだ。また元気っ子習慣の時に積極的に声掛けを行い92%の児童が朝ごはんの項目をクリアすることができた。 これからも継続して声掛けや「元気っ子習慣」を行う。			〈成果と課題〉 ・男女ともに全国平均を上回ることができた。週末運動や運動内容を推奨したりすることで児童の運動時間が増えた。 ・休憩時間の外遊びを全学年で意識付け、ドッジボールや鬼ごっこ等の遊びを推奨する。		